


施設名	水田橋(神子畑鑄鉄橋)								
所在地	兵庫県 朝来市								
管理者等	朝来市								
施設種類・分野	橋								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>国重要文化財。 明治11年、神子畑鉱山の再発見に伴い、生野鉱山と神子畑鉱山を結ぶ鉱石運搬道が作られた際に架けられた鉄橋。明治16年施工。生野鉱山の開発にあたったフランス人技師らの指導を受けて作られた。鉄橋としては全国で3番目に古いとされるが、全鑄鉄製の橋梁としては日本最古となる。</p> <p>日本橋梁史の流れの中において、その過渡期的なものであり、鑄鉄橋発展史上、最終段階のものとして歴史的価値も高い。</p>								
築造時期	明治中期		時期詳細	明治18年架設					
関連人物	自由記述(該当無ければ記載不要)								
関連企業	三菱マテリアル株式会社								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>橋長16m、一連アーチ橋。昭和52年6月、国重要文化財に指定。昭和58年7月、修理工事完了。</p> <p>平成29年4月に認定を受けた、日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」のストーリー構成資産となっている。</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	重要文化財	近代化産業遺産(経産省)	○	世界遺産(ユネスコ)	—
	その他の指定・認定		日本遺産構成資産						
その他 (関連資料、文献)	「重要文化財 神子畑鑄鉄橋修理工事報告書」(昭和58年刊行、朝来町)								
管理者等のHP (URL等)	(朝来市HP) https://www.city.asago.hyogo.jp/0000000388.html								